

# 芙蓉会会報

第 27 号



# 祝九十周年 学園の発展を願つて

芙蓉会会长 石渡富美子

大正十二年に女子校として横浜市南区大岡に創立され、それから九十年が過ぎ校名も明倫学園から平成十三年には横浜清風高等学校

## 九十周年を迎えて —円型校舎の思い出—

理事長  
川口  
益生

御協力を賜りましたことを篤く御

もう既に序印かと思ひますが、

皆様からの争財を生かして新交會

一階にPTAと共用ではあります

が、同窓会室を準備することが出

来ました。今後ともお気軽にご活

用を願っております。

和の住まいの居間に柴太郎

の「真かいへや」を聞いてい

○成長二共二疊二一主ノ之。罷毛

放すとなかなか家に帰つてこない

と変わり、校舎も木造から円型校舎へ、平成二十五年に新校舎落成と二重の歓びとなりましたが、新校舎建設については生徒数減少や世界的な不況などで資金難となり、大変に申し訳ありませんでしたが皆様方に御寄付のお願いをいたしました。その結果一五〇余名の方々より寄付をいたただくことが出来ました。本当に有難うございました。

九十周年記念式典は十一月八日に予定されております。その際にはすばらしい新校舎をご覧いただけます。キャンバスはアリーナ棟（体育館）と本館校舎、南館校舎となっています。南館校舎とアリーナ棟とは市道の上にブ

困ったところもありました。写真の日付を見ますと丁度三十年前のものですが、私の心中では今も活き活きとしています。「おはよう」と毎日声をかけます。

皆様の中には「円型校舎」の取り壊しを残念がり、とても懐かしむ方も多いと存じます。旧校舎と新校舎では、建築技術の進歩は目を見張るものがあります。新しい環境で学ぶ生徒達は一面幸せだと考えますが、さて、学園生活の重要なことは、教師と生徒、生徒同士の繋がり、友人関係が一番であるということは五十年前であろうが、百年前であろうが変わりが無いことは言うまでもありません。

犬の「太郎」と「円型校舎」を一緒に扱うのは失礼かと思いますが、

リッジが架けられ安全のためのセキュリティが整っています。又永年の夢であった食堂や生徒達のためのこの名前としての評判はとても良いと思いますが、「明倫」に親密さをもつた食事場所を設けることを強く勧めます。少し気になるところと言えば校庭が狭いこと、全館ウエンジなど、のびのびと運動や生活空間を確保するための設備費などを考慮して上履へのはきかえがなくなつたことで新しい校舎がすぐ汚れてしまうことがあります。これに関わる理事長、校長先生を中心とする先生方のご心配は並大抵のことではないと存じます。この対策としては新校舎建設による効果と学園生徒のレベルアップが、忘れ得ぬ想い出という点では同じではないでしょうか。

普を図り、進学実績も上がり、部活動などにも熱心に取り組んだ結果、我が校の評価が高まり、偏差値の高い生徒を集めることができ、生徒の成績と進学率を向上させることに全力でぶつかって行くことでした。

後になりましたが、この九十周年を機に学校法人明倫学園の名を横浜清風学園へと変更されました。これで伝統ある明倫学園の名が無くなってしましました。卒業生としてとっても寂しく残念になりました。これも学園の発展のために仕方ないかもしれませんね。

皆様、学園祭には新校舎を見に来て下さいお待ちしております。会費納入の件、ご面倒とは思いますがよろしくお願ひ致します。



ありがとう

社会科

荒木 法子  
(旧姓・栗田)

皆さんお元気ですか。私は昨年度清風高校を卒退職いたしました。清風での三年間は先生方からも生徒からも学ぶことが多く、日々勉強でした。初めてクラスを任されたM組、二年間のつき合いでなつた十三組。共に元気で優しい子の多いクラスでした。今は他校に赴任しましたが、清風での思い出は一生忘れません。また会いましょう。

### 出会い

社会科 倉田 優人

一年という短い間でしたが、清風高校で教員生活をスタートし、私は現在、中学生・高校生を相手に、相変わらずせわしない日々を送っています。まだ教員としては半人前ですが、皆様との出会いから得た経験を、教室で活かしてゆく所存です。

柴田 幸大

(非常勤講師・理科)

齋藤美也子

(非常勤講師・英語)

丹羽 智子

(非常勤講師・英語)

井上美由希

(非常勤講師・国語)

山崎 宙大

(非常勤講師・社会)

書会記	幹事長	副会長	会長	同窓会新役員
会計	幹事長	高橋	坂口	新校舎見学会
	"	佐野ヒサエ	優子	石渡富美子
		吉田		
		千春		
		節子		

平成二十五年度  
同窓会幹事総会

平成二十五年六月二十九日(土)

於 大会議室

本年度全校で一一六〇名の在籍により活動に満ちた学校生活が送られている中、第十二回幹事総会が本館一階大会議室にて開催されました。各議事も滞りなく進行をしました。役員改選については全員一致で承認を得て、次の通り決定いたしました。

懇談会では、若い世代の卒業生の出席もあり、年齢の枠を超えて和気あいあいの雰囲気の中でのひとときでした。

\*次 第\*

一、開会の辞

二、挨拶 会長 石渡富美子

三、議長選出

四、議事

(1) 24年度活動報告

(2) 24年度会計報告

(3) 25年度活動計画

(4) 25年度予算

(5) 役員改選

(6) その他

## INFORMATION

■文化祭 9:30~14:30

9/28(土)

■夜間相談会 17:30~19:00

11/15(金)

■学校説明会 10:00~12:00

10/26(土) 11/3(祝) 11/23(祝) 12/1(日)

## 清風祭のご案内

文化祭: 9月28日(土)新校舎での開催

※お車での来場はご遠慮願います。

※校舎内・外“禁煙”です。ご協力下さい。

おしるこの模擬店あり

社会福祉コース 第二期生  
菅野 智也

第27回S3A卒業  
浅野 由里(旧姓・石井)  
(横浜清風高校勤務中)

普通科福祉コースの皆様へ  
同窓会のお知らせ  
平成十五年度卒業の  
商業科A・B組の皆さんへの  
協力依頼

月日の流れは早いもので、卒業してから37年がたちました。私は幸せにも母校での生活です。わが母校も学び舎や校名、担任の大島先生・飯島先生も逝去され、失つてしまつた事も多くあり、寂しい思いもありますが、後輩たちによって名前の如く清い風を吹き込まれた新たな歴史がつくられて頼もしい感もありますが、後輩たちで教師として過ごしております。

十三日か十四日を予定しています。当日にお会いできることが多い方に参加して頂きたいので、日時はまだ調整中です。十月份たちは勅使河原まで連絡をお願いします。当日にお会いできることを楽しみにしております。

参考等の連絡は同窓会幹事の菅野または勅使河原まで連絡をお願いします。当日にお会いできることが多い連絡はお問い合わせ下さい。

敬具

〈連絡先〉  
携帯電話 090-5305-12869  
(菅野)



## 卒業生の声

アドレス asaru0625@vodafone.ne.jp  
携帯電話 090-9106-5133

## 平成24年度 横浜清風高等学校同窓会会計報告書

収入の部

H25.3.31(単位:円)

項目	予算額	収入額	備考
前年度繰越金	15,593,615	15,593,615	
24年度年会費	400,000	324,000	1,000×324名
24年度卒業生加入金	2,530,000	2,515,000	5,000×503名
おしごと壳上	0	12,500	
会報郵送一部補助	0	450,000	学校より一部負担
預金利息	7,000	4,202	定期・普通
卒業生寄付金		281,680	20回生
合計	18,530,615	19,180,997	

収出の部

項目	予算額	支出額	備考
行事費	200,000	199,757	文化祭おしごと材料、日帰りバス旅行補助
慶弔費	50,000	30,000	卒業式生花、旧職員香典(大島章先生)
クラブ援助費	300,000	180,000	ソフト部、陸上部、写真
通信費	650,000	607,660	会報郵送代(9,913通)局出し別途
会議費	50,000	80,765	幹事会昼食、茶菓、交通費
名簿整理費	70,000	59,450	コンピュータ登録、変更、抹消
会報費	800,000	783,879	会報印刷・振込用紙・封筒
積立金	3,500,000	3,500,000	新校舎建設祝い金積立
予備費	12,910,615	1,470	祝い金祝儀袋・振込み手数料
合計	18,530,615	5,442,981	

残高 0 13,738,016 次年度繰越金

特別会計	新校舎建設祝金	21年度積立金	500,000,000
		22年度積立金	500,000,000
		23年度積立金	500,000,000
		24年度積立金	3,500,000,000

上記の通りご報告致します。

平成25年3月26日

台帳と相違ないことを確認いたしました。

会計監査員 高橋 静子

## 平成25年度 同窓会会計予算書

収入の部

H25.4.1(単位:円)

項目	予算額	備考
前年度繰越金	13,738,016	
25年度年会費	400,000	@¥1,000×400名
25年度卒業生加入金	2,120,000	@¥5,000×424名
預金利息	4,000	定期預金・普通預金
合計	16,262,016	

収出の部

項目	予算額	備考
行事費	100,000	同窓会行事補助・文化祭茶菓接待
慶弔費	50,000	卒業式生花代・香典
クラブ援助費	300,000	各部活援助
通信費	650,000	会報郵送代
会議費	130,000	会議用茶菓代・交通費など
名簿整理費	70,000	新規会員登録料・データ修正・データ印字
会報費	800,000	会報印刷・封筒・振込用紙他
幹事総会費	200,000	往復はがき・茶菓代など
予備費	13,962,016	
合計	16,262,016	

## 25年度会費納入のお願い

年会費 1,000円

芙蓉会会報に同封の振込用紙にて、  
12月末日までに納入、又はご来校の  
際にご持参ください。

第27回	第26回	第25回	第24回	第23回	第22回	第21回	第20回	第19回	第18回	第17回	第16回	第15回	第14回	第13回	第12回	第11回	第10回	第9回	第8回	第7回	第6回	第5回	第4回	第3回	第2回	明倫高等学校	第1回					
7名	3名	5名	3名	1名	4名	4名	7名	17名	17名	20名	5名	4名	5名	6名	2名	3名	6名	2名	1名	1名	8名	2名	8名	12名	13名	3名	2名	2名	3名	2名	1名	1名

第11回	第10回	第9回	第8回	第7回	第6回	第5回	第4回	第3回	第2回	横浜清風高等学校	第52回	第50回	第49回	第48回	第47回	第45回	第44回	第43回	第42回	第41回	第40回	第39回	第38回	第37回	第36回	第35回	第34回	第33回	第32回	第31回	第30回	第29回	
324名	名	名	名	名	名	名	名	名	名	横浜清風高等学校	1名	1名	1名	5名	2名	1名	1名	2名	3名	2名	3名	2名	3名	1名	2名	3名	5名	3名	2名	6名	3名	6名	3名

編集・発行人  
学校法人 横浜清風学園

芙蓉会

〒240-0023

横浜市保土ヶ谷区岩井町447番地

TEL 731-4361㈹

FAX 716-0202

印刷所

有限会社 渡辺商会

横浜市保土ヶ谷区岩間1-6-7

TEL (045) 331-3885 FAX (045) 341-9047



今年は創立九十周年記念の年で、様々なイベントが盛大に行われます。時代の変遷とともに近年では明倫高校の面影が徐々に失われ、校名でもある「清風」の名の如く、清らかな風を噴き上げどんどんと新しい風へと変わっていくさまを目の当たりにすると、卒業生で赴任している者としては、嬉しくもあり、寂しくもある複雑な気持ちです。しかし、これから社会を担っていく若い学生達にとって、誇れる新たな伝統を積み重ねていただけることを期待しております。

編集後記